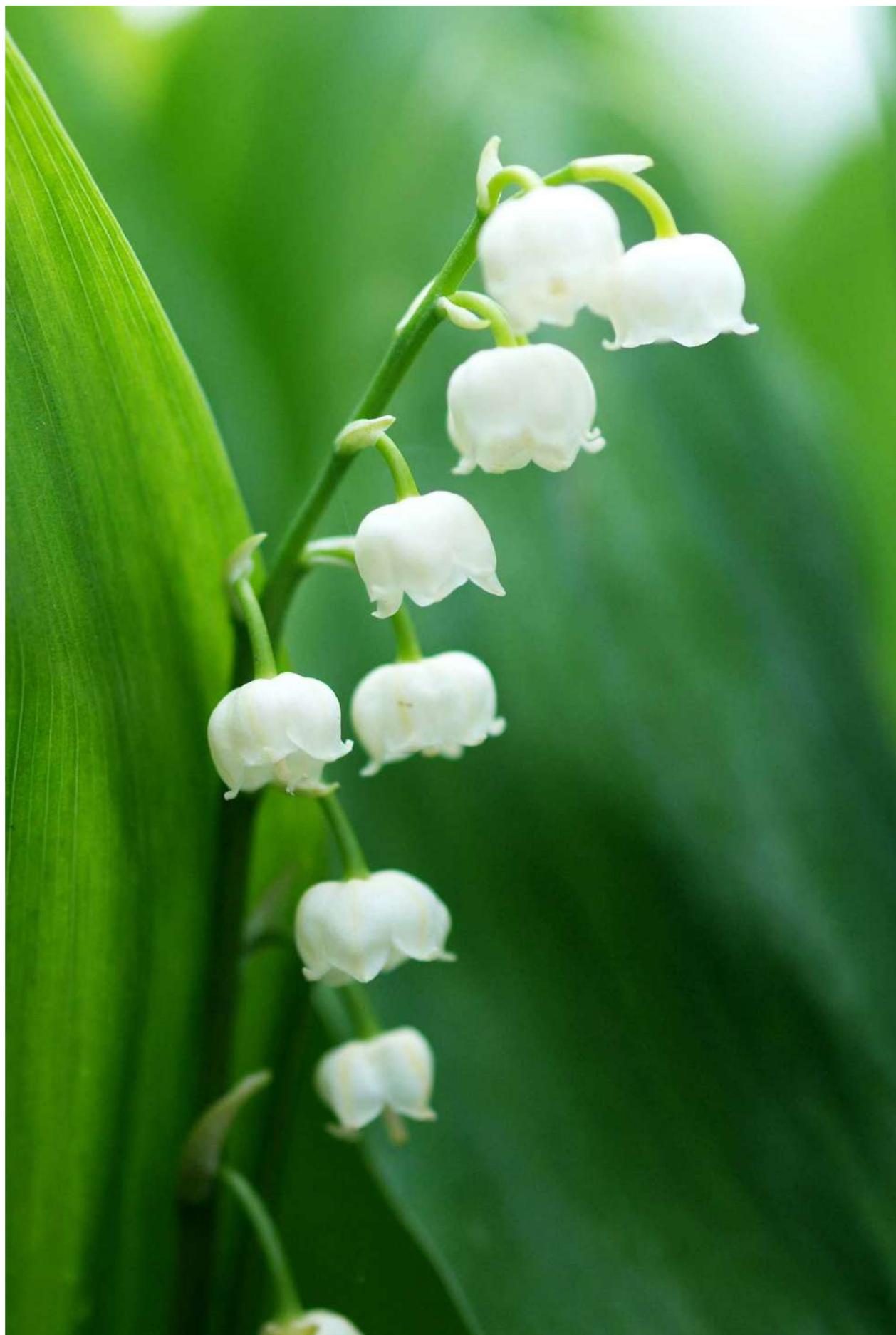




東京札幌会だより

Vol.55



ご挨拶

われら棲む 水の惑星 梅雨来たる

橋本榮治

会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。梅雨のない北海道を離れ、首都圏での生活も半世紀を過ぎますと、この鬱陶しい季節をごく当たり前に受け入れています。

辺りの緑が一層鮮やかに映る六月、「水無月（みなづき）」の語源は、田植えが一段落して田に水を引く「水張月（みずはりつき）」だという説があります。キラキラした水面に規則正しく植えられた苗が伸びて青田になり、穂を付け、実り、一面が黄金色に染まる光景を想像しながら、よく車窓から、田んぼがどこまでも広がっていく景色を、いつまでも眺めたものでした。

米の生産量全国第二位の北海道とはいえ、身近に田んぼが広がる風景を見ない札幌中心部で育った人には、田植えと言ってもピンとこないでしょう。しかし、今でも市内には、屯田（北区）



東京札幌会 会長 秦 豊昭

や東屯田通り（中央区）といった地名が残されています。

歴史を遡ると、北海道開拓の基礎となった屯田兵例則（屯田兵設置の根拠）の承認が1874（明治7）年で、翌1875（同8）年から琴似兵村への入地が開始されました。旧藩武士および平民による「開拓と国境警備」という大義の下、1904（同37）年に制度が廃止されるまでの間、全国各地から7千337人の屯田兵とその家族約4万人が北海道に入植したのです。

北区の屯田は、発寒川沿いの札幌郡篠路村に1889（同22）年、熊本、福岡、山口、徳島、和歌山、福井、石川の7県から入植した士族220戸の篠路兵村に始まります。開拓が進んだ1906（同39）年に札幌郡琴似村の大字屯田村となり、1915（大正4）年以降の造田計画実施によって、一帯は水田地帯として発展しました。

石狩街道を北に進み、旧・国鉄札沼線（学園都市線）の陸橋を超えた創成川沿い

のポプラ並木の防風林の辺りから屯田が始まります。かつては一番通から五番通まで、一軒また一軒と碁盤上の碁石のように農家が並ぶだけで何もなく、遙か西の方角には、くっきりと稜線を描く手稲連山が見えました。

私の高校からの友人Kは、この屯田で生まれ育ちました。1970年代初めには、K家の田んぼは自宅から離れた茨戸付近に移り、田植えや稲刈りの頃には家族総出で出向いて、早朝から暗くなるまで働き、さらに東北地方から「出面（でめんさん）」と呼ばれた若い女性アルバイトを雇って農作業を行っていた、と話してくれたものです。

巷間、「米の話」がかまびすしい昨今ですが、都市化が進んだ日本では、米の生産者より消費者の数が圧倒的に多くなってしまうました。こんな時世だからこそ、たまには日本の原風景を訪ねてみるのもいいかもしれません。

皆さまの毎日が、健やかでありますよう、心よりお祈り申し上げます。

イベント報告①「第5回 札幌企業東京交流会 & 特別講演会」2024年11月12日（水）／東京交通会館

前回（2023年11月開催・第4回）同様に、「特別講演会（第3回）」とセットで「札幌企業東京交流会（第5回）」を企画し、当日は、法人会員や札幌関係企業、一般会員など70名を超える参加者がありました。第1部は、「『GX金融・資産運用特区』で変わる札幌・北海道の未来」と題する講演会を開催。引き続き行われた第2部の交流会では、打ち解けた雰囲気の中で、名刺交換や歓談、情報交換などが行われました。



▼レクチャー後、講師の七田氏と参加者との活発な質疑応答も。

▲講師・七田 恒氏（札幌市まちづくり政策局グリーントランスフォーメーション推進室調整担当課長）は、北海道・札幌が目指すGX集積と金融集積の推進による、脱炭素と地域経済活性化の概要を紹介。



市長メッセージ



東京札幌会の皆様には、日頃より本市のまちづくりに対し格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。また、「ふるさと札幌」を愛し盛り立てていただき、深く感謝申し上げます。

札幌は、直近の「さっぽろオータムフェスト」や「さっぽろライラックまつり」で過去最高の来場者数を記録するなど、国内外から多くの方々にご来訪いただき、四季折々の自然、豊かな食文化、そして市民の温かさに触れていただく中で、コロナ禍以前の賑わいを取り戻しています。

そういった中、日本はもとより世界から愛される札幌を、持続可能で希望あるまちとして将来世代へ引き継いでいくため、まちの魅力と活力を向上させる取り組みを推進しております。

具体的には、超高齢社会や人手不足などの社会情勢の変化に対応するため、

革新的な技術や発想を基にイノベーションを創出するスタートアップとの連携や、IT・クリエイティブ産業の集積を進めていきます。また、地域と若者をつなぐ新たな取組みとして、本年9月には「地域おこし協力隊」を初めて導入し、地域に根ざした人材の育成と、札幌の魅力の再発見・再発信を行ってまいります。

さらに、水素エネルギーの普及を一層推進するため、大通東5丁目・6丁目、水素エネルギーを活用した災害に強く環境にやさしい「水素モデル街区」として整備に取り組んでいます。

このエリアでは先月、北海道内で初めてとなる大型車両にも対応可能な定置式水素ステーションが開所し、現在は、市民の皆様にも水素をより身近に感じてもらうことを目的とした集客交流施設の整備も進めております。

今後も、東京札幌会の皆様との絆を

札幌市 市長

秋元 克広

大切にしながら、魅力ある札幌のまちで誰もが安心して暮らし続けられるよう、全力を尽くして参ります。引き続き、お力添えを賜りますよう、お願いいたします。

結びになります。東京札幌会の今後ますますのご発展と、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



- ▶ 「さっぽろライラックまつり」は毎年5月中～下旬、大通会場（大通公園西5丁目～7丁目）と川下会場（白石区・川下公園）で開催。
- ▼ 「札幌・北海道の食」をメインテーマに、2008年に始まったグルメイベント「さっぽろオータムフェスト」。今年も大通公園で9/12～10/4に開催。



札幌 TOPIC 「さっぽろ大通ビアガーデン」 2025年7月18日(金)～8月13日(水) / 札幌市内



札幌の夏の風物詩として知られる「さっぽろ大通ビアガーデン※」は、都心部の大通西5～8、10・11丁目の約1kmに、約1万席以上が用意される日本最大のビアガーデン。国内4大ビールメーカーが出店し、それぞれに趣向を凝らした会場づくりを行っています。札幌市内の対象ホテル宿泊者が利用できる観光客専用予約席「おもてなシート」も好評です。冷たいビールとともに爽やかな札幌の夏を存分に楽しむことができる、市民にも観光客にも大人気の“さっぽろ夏まつり”恒例のビアガーデンに、ぜひ、お出かけください。
※「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」として、収益の一部を福祉団体に寄付する取り組みを続けています。



イベント報告②「暑気払いビール会(夏のつどい)」 2024年7月20日(土) / 新宿ライオン会館

夏の恒例イベント「暑気払いビール会」を、2023・2024年に引き続き、新宿ライオン会館6階「パーティ個室ライオン」で開催。前年を上回る60名以上が集い、故郷・札幌がルーツの生ビール(黒ラベル)を和気あいあいと酌み交わしました。飲み放題のビールや各種ドリンクにマッチした料理を味わいながら、初めての参加者も、久しぶりの方も、おなじみの顔ぶれも、皆たちまち打ち解けて、楽しい歓談が続きました。

今年は7月27日(日)、同じ会場で飲みましょう!
⇒同封の《ご案内》をご覧ください。



▲「マリリン」こと吉武寿美子さんのマジックに会場が沸きました。



イベント報告③「ワイン講座 & 試飲会」&「秋のつどい」 2024年9月14日(土) / 新宿区 & 北海道・飯田橋駅前店



▲▶ 第1部では、講師の山本さん紹介の北海道ワインとともに、おつまみの十勝野フロマージュチーズを味わいました。



▶ 第2部の会場は、前年と同じ飯田橋駅上の「北海道愛食大使」認定店・北海道。地上20階からの夕暮れ～夜景を楽しみながら、北の味覚と飲み放題を堪能しました。

2023年に続き、2つの企画を同日に行う秋のイベントを実施。午後3時からの第1部は、会員・山本光子氏(日本ワイナリーアワード協議会 専務理事・事務局長)によるワイン講座「北海道のワイナリー、その魅力と可能性」および「道産ワインの試飲会」を行い、引き続いて夕方5時からの第2部では、「秋のつどい(北海道の味覚を楽しむ懇親会)」を開催しました。第1部は20名以上、第2部には30名近くが参加して、それぞれに味わい深い初秋の一日が刻まれました。



— 札幌市中央卸売市場 —

 **高橋水産株式会社**

カネシメ冷蔵株式会社 カネシメ食品株式会社

株式会社札幌市中央卸売市場食品衛生検査センター サポート北海道株式会社

TASTE OF HOKKAIDO株式会社 カネシメホールディングス株式会社

[所在地]

北海道札幌市中央区北12条西20丁目1番10号

東京営業所：東京都港区浜松町2丁目4番1号 世界貿易センタービルディング南館17階

イベント報告④「春のつどい(第49回総会・懇親会)」 2025年3月9日(日) / ホテルグランドヒル市ヶ谷



3月実施となって3度目の「春のつどい」を、一昨年から会場としているホテルグランドヒル市ヶ谷「白樺」で開催。午後1時からの第49回総会は、役員改選を含む全ての議案が承認されて、滞りなく終了。続く懇親会は、秦会長、札幌市・町田副市長のご挨拶、飯島札幌市議会議長の乾杯のご発声で開幕しました。外堀に注ぐうららかな陽射しを感じながら、前年を上回る60名近い参加者が懇親を深め、あたたかく和やかな春の宴を楽しみました。

- ▶ ホテルグランドヒル市ヶ谷に会場を移して3回目の「春のつどい」を開催。
- ▶ 来賓のご挨拶をいただいた札幌市・秋元市長の名代、町田隆敏副市長。



- ▶ 札幌市議会・飯島弘之議長による乾杯のご発声で、祝宴がスタート。

★第49回 総会&懇親会★
東京札幌会「2025春のつどい」お楽しみ抽選会景品
—カネシメホールディングス株式会社様ご提供—
景品は抽選者の好きな物に直選いたします。

| | |
|------|----------------|
| F-01 | 毛がに・ほたて・いくらセット |
| F-02 | 北海道産限定開き物セット A |
| F-04 | 海鮮寄せ贈りセット |
| F-05 | 海鮮しゃぶしゃぶセット |
| F-08 | 大漁パワエディセット |

◀ 企業会員のカネシメホールディングス(株)様より海鮮セット5組をご提供いただき、実施した「お楽しみ抽選会」は大盛り上がりでした!



◀ 当選者5名のジャンケンに勝ち抜いて、見事、第一希望の「毛がに・ほたて・いくらセット」をゲットした豊嶋さん。



▶ 各テーブルでは、懐かしい顔や、いつもの仲間、初参加の方々などが親しく歓談。

◀ 昨年の「春のつどい」以降に入会した新会員が登壇し、ご挨拶と自己紹介を。

札幌市中央卸売市場

 **丸水札幌中央水産株式会社**

本社：札幌市中央区北12条西20丁目2番1号

TEL 011-643-1234 / FAX 011-644-8181

東京事務所：東京都中央区築地3丁目12番11号 ナカシゲビル3F

TEL 03-6228-4724 / FAX 03-3545-3956

<http://www.marusui-net.co.jp/>

▶ 幌見峠ラベンダー園
(夢工房さとう)

- ・中央区・幌見峠頂上
- ・TEL.011-622-5167
- ・開園:7月上旬～末頃(開花時期により決定)
- ・営業時間:9:00～17:00
- ・入園料金:500円(車。駐車料金込み)※人は無料
- ・1987年に植えた120株のラベンダーが8千株に。紫のじゅうたんの向こうに、札幌の街並みを一望し、ラベンダーの刈り取り体験(500円から)も。



▼ 国営滝野すずらん丘陵公園

- ・南区滝野247 / TEL.011-592-3333
- ・営業時間:9:00～18:00(6/1～8/31)、～17:00(9/1～11/10、4/20～5/31)
- ・入園料金:15歳以上450円、65歳以上210円、15歳未満は無料 ※2日間通し券あり
- ・北海道で唯一の国営公園。400ヘクタールの敷地内には、季節ごとの色とりどりの花畑、大型遊具、アシリベツの滝をはじめとする4つの滝、散策に最適な「こいの森」が、冬季は入園無料の「滝野スノーワールド」として開園(12/23～3/31、9:00～16:00)。



▲「さつぼろの花・スズラン」(8頁参照)の花言葉は「幸福の再来」「純粋」「謙虚」。滝野すずらん丘陵公園では6月上旬頃、カントリーガーデンの「スズランの小径」を中心に園内各所に植えられているシンボルフラワーのスズランが見頃。

▶ 百合が原公園

- ・北区百合が原公園 210
- ・TEL.011-772-4722
- ・営業時間:8:45～17:15 / 月曜休園(祝日の場合は次の平日)
- ・入園料金:無料(有料施設あり)
- ・敷地面積 25.4 ヘクタール。北区の総合公園として1983年に開園。昭和天皇陛下在位五十周年記念事業で造成された「世界のゆり広場」では、6月から約100種類のユリが咲く。1986年開催の「さつぼろ花と緑の博覧会」会場にもなった札幌市を代表するフラワーパークの一つ。



札幌のフラワーパークを訪ねる

北の街に初夏の訪れを告げるライラック(リラ/ムラサキハシドイ=紫丁香花)が咲き匂い、四季折々の植物が見られる大通公園をはじめ、中島公園、円山公園、旭山記念公園、創成川公園、北大植物園(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園)など、中央区だけでも、それぞれに趣の異なる花と緑のスポットに恵まれた札幌。少し足を延ばすと、市内にありながら、まさに北海道スケールとも言えそうな規模の公園やフラワーパークも充実しています。

6月上旬の「スズランの小径」(南区・国営滝野すずらん丘陵公園)、7月のラベンダー色のじゅうたん(中央区・幌

さつぼろ★トリビア、知っているのと役立つかも！

見峠のラベンダー園)や6月～8月中旬の百花繚乱のユリ(北区・百合が原公園)など、ぜひ、目にしたい魅力的な光景がいくつもあります。帰省や観光で札幌を訪れる際、時間に余裕があるなら、「今、見頃の花」をチェックしておくといいかもしれません。



▲JR札幌駅発着の列車にも、さつぼろの花&木「スズラン」と「ライラック」の名が(写真は往時のL特急)。
▶東京札幌会の会報は、2006年発行の第36号まで、札幌にちなむ「スズラン&ライラック」の名称でした。



「採用改善の専門家」が貴社の採用・育成・定着の強化を伴走支援



ヒトトリ 採用顧問・人事顧問



「採用・育成・定着の戦略立案～施策実行」をワンストップで提供

＼ 中小・中堅企業の採用一筋10年 /
採用改善の専門家 木下 峻一
PrimoPinguino 株式会社 代表取締役
東京商工会議所 専門家派遣制度 登録専門家
東京札幌会 幹事 北海道千歳市出身

詳しくは
こちらから >>>

PrimoPinguino (プリモピングウィーノ) 株式会社
東京都千代田区外神田二丁目7番7号
お問い合わせ **03-5464-3320**
Mail: info@p-pinguino.com

札幌市東京事務所より

札幌市東京事務所 所長 佐藤 美賀

東京札幌会の皆様、大変お世話になっております。日頃より、ふるさと札幌への深いご愛情をお持ち続けるとともに、精力的にご活動いただいていること、心より感謝申し上げます。東京事務所としても、皆さまの想いに寄り添いながら、力を合わせて札幌市をさらに盛り上げていければと考えております。今後とも変わらぬ応援をよろしくお願いいたします。本年度新たに東京事務所に着任した6名の職員から自己紹介をさせていただきます。

.....

札幌市東京事務所副所長 道券 敬史

この4月に着任しました道券(どうけん)と申します。「道券」姓のルーツは石川県ですが、北海道生まれ・育ちです。30年ぶりの東京勤務で、「大江戸線って、都営12号線だ!」など、気付きの日々を過ごしています。あちこちで高層ビル建設が進む東京を上回るとまでは言えませんが、札幌も再開発を含めて変化の途上であり、さらに魅力を増やしていますので、その様子を多くの方に伝え、札幌ファンを増やせるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

.....

経済観光局企業誘致担当課長 滝沢 幸信

4月に札幌市の企業誘致担当として民間から採用になりました。妻が小樽市出身で、これまで家族で毎年訪れていた札幌市の職務に従事できることを大変嬉しく思っています。これまで培ってきた経験や企業とのネットワークを活かし、微力ながら札幌市の経済発展および国際的なプレゼンスの向上に貢献したいと考えています。着任後、改めて実感して

おります札幌市の魅力を企業の皆様にも伝えながら、札幌をビジネス拠点として選んでいただけるよう、積極的に誘致活動を進めて参ります。東京札幌会の皆様におかれましては、どうかご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

.....

連絡担当係長 土田 周人

この4月、国会議員事務所や国土交通省との連絡調整担当として着任しました。北海道を離れての生活は初めてで、夏の暑さなど、いろいろと不安はありますが、多種多様な人や文化が集まっている日本の中心地・東京で、多くの刺激が受けられることを期待しています。土木職の私は、まちづくりや道路関係の業務に携わってきましたので、先進的な事例や取組などを直接見られることも楽しみです。公私ともに今しかできない貴重な経験を得るため、様々なことに挑戦したいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

.....

シティセールス担当係長 山本 麻衣

3月の冷たい風が吹く札幌を後にし、暖かな春の陽気に包まれた東京に着任いたしました。東京での生活は約20年ぶりになりますが、以前とは気候や街並みが大きく変わったように感じています。東京事務所では、主にシティPRを担当します。活気に満ちあふれた東京で、様々な刺激を受けながら、これまでも大切にしてきた「人と人とのつながり」を motto に、札幌の魅力をより多くの方にお伝えし、札幌に力を注いでくださる方々の輪を広げられるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

.....

シティセールス担当係長 四方 学

東京事務所勤務は2回目(初回は2015年4月から2年間)で、東京札幌会の担当をさせていただいた頃を懐かしく

思い出しています。東京で様々な人とお話ししますと、北海道・札幌の新鮮で美味しい食や、カラッと心地良い気候が話題となり、そのたびに札幌の魅力を再認識しています。多くの方々との「出会い」を大切に、企業の皆さまに北海道・札幌市をPRし、多くの企業に札幌へ来ていただけるよう取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

.....

事務職員 中西 咲嬉

4月に着任し、東京事務所では庶務や経理を担当します。大阪生まれ、札幌育ちで、東京での暮らしは人生初となります。そびえ立つ高いビルや大勢の人々に圧倒されつつも、最先端が集まる首都・東京の魅力を感じ、日々胸を躍らせるとともに、札幌でもニュースで取り上げられていた東京の猛暑に、今からドキドキしているところです。これから、東京生活で様々な気づきを得て、札幌の良さを再発見するとともに、札幌の魅力を首都圏に伝えるお力添えができればと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



札幌市東京事務所職員の皆さん
(前列左から) 岡 愛さん、磯尾尚弘さん
佐藤美賀さん、道券敬史さん
滝沢幸信さん、中西咲嬉さん
(後列左から) 土田周人さん、山本麻衣さん、四方 学さん
奥山寛之さん、行天朋会さん
國安由香子さん、小村拓翔さん

東京札幌会役員紹介

今年3月9日の第49回総会で役員改選が行われ、新役員が承認されました。会員の皆様には、まずまずのお力添えをよろしくお願い申し上げます。

※任期は2027(令和9)年の第51回総会まで
★女性(役員の女性比率44%)

〈会長〉秦 豊昭(はた・とよあき)

〈副会長〉米村 猛(よねむら・たけし) *新任

〈幹事長〉道見 由貴(どうみ・ゆき) ★

〈幹事(五十音順)〉

岩浪 久美(いわなみ・くみ) ★

大江 浩人(おおえ・ひろと)

奥園 恵美子(おくぞの・えみこ) ★

木下 峻一(きのした・しゅんいち)

清水 宣之(しみず・のりゆき)

道免 順(どうめん・じゅん)

秦 美代(はた・みよ) ★

福岡 芳枝(ふくさき・よしえ) ★

宮永 明子(みやなが・あきこ) ★

森田 茂才(もりた・しげとし)

山中 茂樹(やまなか・しげき)

山根 早苗(やまね・さなえ) ★

渡辺 克己(わたなべ・かつみ)

〈監事〉松代 洋子(まつしろ・ようこ) ★ *新任

佐々木 昭雄(ささき・あきお)

2026年、東京札幌会は
創立50周年
を迎えます!



「サッポロスマイル」は
“笑顔になれる街”札幌のイメージロゴ
魅力あふれる故郷を想いながら
毎日を素敵な笑顔で!

東京札幌会ホームページ

<http://www.tokyosapporokai.com/>

スマホは▼



イベントのご案内や開催報告など、
東京札幌会のホームページに随時、
掲載しています。ご活用ください!

※登録のメールアドレス宛にイベント等
のご案内をお届けします。未登録の方は、
ぜひ、ご登録いただけますと幸いです。

- 東京札幌会は札幌を愛する有志による「ふるさと会」です。当会に集う仲間の楽しい交流の場を設けるとともに、「ふるさと札幌をもっと元気に!」と願う応援団として、さまざまな活動を展開して参ります。
- 東京札幌会これからのイベント(予定)
- ←同封の《ご案内》をご覧ください
- 7月27日(日) 正午~
- 「暑気払いビール会(夏のつどい)」
新宿ライオン会館6階・パーティ個室ライオン
- ←詳細が決まり次第、《ご案内》をお届けします
- 9月~12月頃
- 「秋のつどい」
- 「第6回札幌企業東京交流会」
- 2026年3月頃
- 「2026 春のつどい(第50回総会&懇親会)」

広告掲載の御礼と協賛のお願い

本誌「東京札幌会だより」(Vol.55/2025年6月発行)に協賛広告をご掲載いただきました各位に心より御礼申し上げます。今後も協賛広告の募集を継続して参ります。掲載サイズ、料金などの詳細につきましては、下記事務局までお問い合わせください。

【東京札幌会事務局】

〒100-0006

千代田区有楽町 2-10-1

東京交通会館3階

札幌市東京事務所内

TEL.03-3216-5090

FAX.03-3216-5199

E-mail: tksapporokai@gmail.com

(担当:小村、行天)



▲さっぽろの木「ライラック」の花言葉は「思い出」「初恋の香り」。花びらが5枚の“ハッピーライラック”を見つけた人には幸せが訪れる”とも。



◀さっぽろの鳥「カッコウ」は、南方の越冬地から5月頃に渡来する夏鳥。先にやって来るオスが「カッコー!」と鳴き、メスは「ピピピ」と鳴くそう。

▼1960(昭和35)年、札幌市が人口50万人に達した記念の市民投票で選ばれた、さっぽろの花「スズラン」、さっぽろの木「ライラック」、さっぽろの鳥「カッコウ」。当時は、札幌郊外に在来種(野生)のスズランが咲き匂い、春の行楽は「スズラン狩り」という時代。“さっぽろの花”として人気上昇し、栽培に適したドイツスズランが店頭に並ぶと、露天商も現れ、デパートでは道外への発送も盛んに。郊外の宅地化が進み、次々と姿を消していった野性のスズランは、地域住民が地道な保全活動を続けてきた手稲区の富岡西公園内で、現在も可憐な花を咲かせています。



表紙の写真

▲さっぽろの花「スズラン」